

令和元年11月20日
湯沢河川国道事務所

県内初「エンジン付固定翼UAV」の活用による 火山噴火に備えた実証実験を実施します。

- 湯沢河川国道事務所では、秋田駒ヶ岳における火山対策事業の一環として、火山噴火に備えてUAVを活用した緊急調査手法を検討しています。
- 今回は、秋田県内で初めて、「エンジン付固定翼UAV」を用いて火山噴火時に必要な緊急調査の飛行ルートの検討などの実証実験を行い、火山噴火時の有効性を検証するものです。

1. 日時：令和元年11月22日（金）

1) 集合時間：10時00分

2) エンジン付固定翼UAV飛行：10時30分～11時30分

※資材輸送のデモ飛行を10時00分から30分程度実施する予定です。

※エンジン付固定翼UAVの飛行中は機体説明を室内で実施いたします。

※当日は天候の関係で時間が前後する可能性があります。

※集合場所は別紙を参照下さい。

2. 場所：田沢湖スキー場周辺にて飛行予定。

※) UAVの飛行は天候（雨、雪、風等）に非常に影響されやすいので、当日の天候状況によっては実験が実施できない可能性もありますので、予めご了承願います。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局、秋田民報

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

TEL 0183-73-5544（直通）

調査第一課長 のぐち 野口 あきひろ 暁浩（内線351）

集合場所

